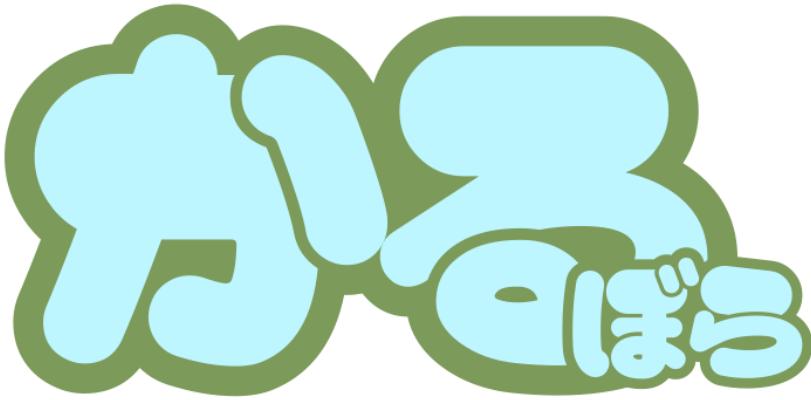


軽井沢町のボランティア情報誌

2026年
1月号



本年もどうぞよろしく
お願ひ申し上げます

イベント 軽井沢 GOGO ウォーキングフォーラム 2026
とき：令和8年2月15日（日）13時30分から15時30分
ところ：軽井沢町中央公民館 大講堂 【入場無料】
詳細は、社協報1月号をご覧ください

発行 軽井沢町ボランティアセンター
〒389-0111 軽井沢町大字長倉4844-1木もれ陽の里
電話 0267-45-8113 FAX 0267-46-2116
H P 軽井沢町社協ボラセン 検索



登録団体紹介

団体名『桜ねこ軽井沢』

今年度新たにボランティアセンターへ登録された活動団体の紹介です。

桜ねこ軽井沢は、軽井沢の豊かな自然環境のもとで「人と動物がともに尊重し合いながら生きる」ことを願い、地域猫活動（TNR活動）に取り組むボランティア団体です。雌猫は一年間で約25匹の子猫を産むといわれており、飼い主のいない猫が増えることで、さまざまな地域の課題も生じています。私たちは、こうした問題の解決をめざし、

①飼い主のいない猫の情報収集 → ②捕獲（Trap）→ ③不妊・去勢手術（Neuter）
→ ④元の場所へ戻す（Return） というTNR活動の流れに沿って、



一代限りの命を見守り、地域での適切な管理を行っています。なお、軽井沢町では今年から不妊・去勢手術の費用が公費で負担されるようになりました。メンバーは決して専門家ばかりではありませんが、近隣市町村の指導を受けながら互いに支え合い活動を続けています。代表は三木とみ子さん（写真前列中央）



去勢手術後に桜の花びらのように耳をカットし地域へ戻すことから「桜猫」と呼ばれています

「地域から飼い主のいない猫を減らしたい」 —— その思いを胸に、日々取り組んでいます。

令和7年度ボランティア活動助成金交付を受けた団体の皆様へ

既に対象事業が終了された団体は、事業実績報告書の提出をお願いします。

- ・提出書類 ①事業報告 ②収支決算 ③領収書などの証拠書類 ④活動の様子がわかる写真や資料
- ・提出期限 令和8年3月末日

【ご注意】交付の対象となっている事業は必ず3月中に完了させてください。

第32回軽井沢町社会福祉大会で『ほっとここあ』が表彰されました

12月7日（日）長年の功労により「ほっとここあ」が優良ボランティア団体として表彰されました。当団体は、年の近い子どもを持つ母親たちによって平成22年に結成。児童施設をはじめ高齢者施設や各種イベントに出演。手作りの人形劇や紙芝居・手品・バルーンアート・こども落語などを通して多くの人々に笑顔と感動を届けています。近年では、成長したメンバーの子どもたちも加わり、世代を超えて活動が受け継がれています。受章おめでとうございます。



災害ボランティア支援に関する協定を締結しました

12月13日（土）軽井沢青年会議所・御代田町社協・軽井沢町社協の3者により「災害時における災害ボランティア支援に関する協定」が締結されました。この協定は、災害ボランティアセンターを設置・運営する際、人的・物的協力により、ボランティア支援を迅速かつ効果的に行うことの目的としています。この協定により、平常時も災害ボランティア活動などに関する研修、セミナー、訓練等により連携を図っていきます。



町内の地域活動、ボランティア団体の皆様 第14回ちいき活動みほん市に出展しませんか

開催日時：令和8年6月21日（日）（予定）

13時15分から15時45分

会場：軽井沢町中央公民館大講堂ほか

出展方法：パネル展示、チラシ配布、実演など

問い合わせ：軽井沢町ボランティアセンターTEL：0267-45-8113

実行委員として企画運営に参加してくださる方
も募集します！！



防災ワークショップ 災害現場で活躍！ドローン学習

11月15日（土）「キミはドローンの凄さを知っているか！」と題してドローンを用いた防災学習を開催しました。近年、被災地でも活用されはじめたドローンの説明や、実際に現場で使用される直径3mの巨大ドローンの展示、ドローン搭載カメラより送られてくるリアルタイム映像をモニター越しに見ながら、要救助者に見立てた人形を探すワークも行いました。

【協力】ドローン減災士協会長野県支部・(株)ホーネッツドローン事業部



「かるばら」では、軽井沢町の市民活動を応援するため、団体紹介・ボランティア募集・各種イベントなどの情報を掲載しています。掲載希望や市民活動にまつわる情報をお寄せください。ボランティアセンター 0267-45-8113